

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
【発行日】 令和 4 年 12 月 26 日 (2022.12.26)

【公開番号】 特開 2021-100197 (P2021-100197A)
【公開日】 令和 3 年 7 月 1 日 (2021.7.1)
【年通号数】 公開・登録公報 2021-029
【出願番号】 特願 2019-231404 (P2019-231404)
【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)
G 0 6 V 30/412 (2022.01)
G 0 6 V 30/12 (2022.01)
G 0 6 F 3/04842 (2022.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 3 5 0
H 0 4 N 1/00 L
H 0 4 N 1/00 1 2 7 A
G 0 6 K 9/20 3 4 0 C
G 0 6 K 9/03 B
G 0 6 F 3/04841 2 0

【手続補正書】
【提出日】 令和 4 年 12 月 15 日 (2022.12.15)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

画像処理装置であって、

帳票の画像を読み取る読取り手段と、

前記帳票の画像の O C R 処理結果についての確認及び修正にかかるユーザの操作負荷が大きい場合、当該確認及び修正を、前記画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかをユーザに選択させるための表示を行う表示制御手段と、
を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記ユーザの操作負荷は、帳票の属性に基づいて算出されることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記ユーザの操作負荷は、読み取った複数枚の帳票の画像に基づいて算出されることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記ユーザの操作負荷は、前記帳票の画像の読み取り前においては、ユーザにより選択された帳票の属性に基づいて算出され、さらに、前記帳票の画像の読み取り開始後においては、当該読み取った複数枚の帳票の画像に基づいて算出される、ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記ユーザの操作負荷は、画像処理サーバにおいて算出されるものであり、

前記画像処理サーバは、当該算出したユーザの操作負荷が大きい場合に、前記確認及び

10

20

30

40

50

修正を前記画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかを前記ユーザに選択させるための表示を行わせるための情報を、前記画像処理装置に送信し、

前記画像処理装置の前記表示制御手段は、前記情報を受信したことに応じて、前記確認及び修正を、前記画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかをユーザに選択させるための表示を行う、ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記表示制御手段により行われた表示において、前記確認及び修正を前記画像処理装置と異なる別の装置で行うと前記ユーザにより選択された場合は、前記確認及び修正を行うための W E B U I のアドレスが通知される、ことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

10

【請求項 7】

前記通知は所定のメールアドレス宛てに行われることを特徴とする請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記通知は、画像処理サーバによって行われることを特徴とする請求項 6 または 7 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記表示制御手段により行われた表示において、前記確認及び修正を前記画像処理装置で行うと前記ユーザにより選択された場合、前記表示制御手段は、さらに、前記帳票の画像の O C R 処理結果についての確認及び修正を行うための確認画面を表示するように制御する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

20

【請求項 10】

前記確認画面には、前記確認及び修正を、前記画像処理装置と異なる別の装置で行うように変更するための指示部が含まれ、

前記指示部がユーザにより操作された場合は、前記確認及び修正を行うための W E B U I のアドレスが通知される、ことを特徴とする請求項 9 に記載の画像処理装置。

【請求項 11】

前記表示制御手段は、前記確認及び修正を行う装置のデフォルト設定が前記画像処理装置である場合であって、かつ、前記帳票の画像の O C R 処理結果についての確認及び修正にかかるユーザの操作負荷が大きい場合に、当該確認及び修正を、前記画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかをユーザに選択させるための表示を行うものであり、さらに、

30

前記表示制御手段は、前記確認及び修正を行う装置のデフォルト設定が前記画像処理装置と異なる別の装置である場合であって、かつ、前記帳票の画像の O C R 処理結果についての確認及び修正にかかるユーザの操作負荷が小さい場合に、当該確認及び修正を、前記画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかをユーザに選択させるための表示を行う、ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 12】

帳票の画像を読み取る読取り手段と、

40

前記帳票の画像の O C R 処理結果についての確認及び修正を行うための確認画面を表示するように制御する表示制御手段と、

を備える画像処理装置であって、

前記確認画面には、前記確認及び修正を前記画像処理装置と異なる別の装置で行うように変更するための指示部が含まれ、

前記指示部がユーザにより操作された場合は、前記確認及び修正を行うための W E B U I のアドレスが通知される、ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 13】

帳票の画像の O C R 処理を行う画像処理サーバであって、

前記帳票の画像の O C R 処理結果についての確認及び修正にかかるユーザの操作負荷を

50

算出する負荷算出手段と、

前記算出した操作負荷が大きい場合、当該確認及び修正を、前記帳票の画像を読み取った画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかをユーザに選択させるための表示を、前記画像処理装置の表示手段に表示させるように制御する第1表示制御手段と、

を備えることを特徴とする画像処理サーバ。

【請求項14】

帳票の画像のOCR処理を行うOCR手段と、

前記帳票の画像のOCR処理結果についての確認及び修正を行うための確認画面を、前記帳票の画像を読み取った画像処理装置に表示させるように制御する第1表示制御手段と、
を備える画像処理サーバであって、

前記確認画面には、前記確認及び修正を、前記画像処理装置と異なる別の装置で行うように変更するための指示部が含まれ、

前記画像処理サーバは、さらに、前記確認画面に含まれる前記指示部がユーザにより操作された場合に、前記確認及び修正を行うためのWEB UIのアドレスを通知する通知手段を備える、ことを特徴とする画像処理サーバ。

【請求項15】

帳票の画像を読み取る読取り手段を備える画像処理装置により実行される画像処理方法であって、

前記帳票の画像のOCR処理結果についての確認及び修正にかかるユーザの操作負荷が大きい場合、当該確認及び修正を、前記画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかをユーザに選択させるための表示を行う表示制御工程を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項16】

帳票の画像を読み取る読取り手段を備える画像処理装置により実行される画像処理方法であって、

前記帳票の画像のOCR処理結果についての確認及び修正を行うための確認画面を表示するように制御する表示制御工程と、

前記確認画面において、前記確認及び修正を前記画像処理装置と異なる別の装置で行うように変更するための指示部がユーザにより操作された場合、当該操作が為されたことを示す情報を画像処理サーバに送信する送信工程と、を備え、

前記画像処理サーバは、前記情報を受信したことに応じて、前記確認及び修正を行うためのWEB UIのアドレスの通知を行う、ことを特徴とする画像処理方法。

【請求項17】

コンピュータを、請求項1ないし12のいずれか1項に記載の画像処理装置の表示制御手段として機能させるためのプログラム。

【請求項18】

コンピュータを、請求項13または14に記載の画像処理サーバの各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するために本発明の一形態は、画像処理装置であって、帳票の画像を読み取る読取り手段と、前記帳票の画像のOCR処理結果についての確認及び修正にかかるユーザの操作負荷が大きい場合、当該確認及び修正を、前記画像処理装置で行うか前記画像処理装置と異なる別の装置で行うかをユーザに選択させるための表示を行う表示制御手段と、を備えることを特徴とする。